

近畿大学奈良病院 第 173 回治験審査委員会議事録

日時：令和 6 年 3 月 25 日(月曜日)16：00～16：22

場所：1階 大会議室 開催

出席：花本仁、増田政章(※)、福岡正博(※)、石塚理香、大磯直毅(※)、若狹朋子、長崎忠雄(※)、
宮本雅美(※)、島谷悠里(※)、西田卓司(※)、西澤圭一、富士原萌
(※)遠隔会議システムにて参加

議事進行：花本仁委員長

審議事項

<継続中の治験に関する審議>

1. 治験：サノフィ株式会社の依頼による「慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者を対象とした itepekimab の第Ⅲ相試験」－呼吸器・アレルギー内科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
治験に関する変更申請書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
治験実施状況報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
2. 治験：ヤンセンファーマ株式会社の依頼による「中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性，安全性及び薬物動態試験」－小児科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
3. 治験：ヤンセンファーマ株式会社の依頼による「中等症から重症の活動期クローン病の小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性，安全性及び薬物動態試験」－小児科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
4. 治験：ファイザー株式会社の依頼による「APD334 / PF-07915503 の第Ⅱ相試験」－小児科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
治験に関する変更申請書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
5. 治験：ファイザー株式会社の依頼による「尋常性白斑患者を対象とした PF-06651600(リトレンチニブ)の第Ⅲ相試験」－皮膚科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
治験に関する変更申請書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認